

# コロナが猖獗を極める中で、学習の充実を目指して

## 校長 小川 義男

学制が公布されたのは、明治5年ですが、以来、様々な困難に直面しながらも、我が国の教育は、着実な発展を見せてきました。約80年前に始まった大東亜戦争に際して、勤労動員、志願兵、戦争、空襲という形で大きな試練にさらされましたが、全国規模で、これほど長期に学校が機能を停止せざるを得なかったのは、初めてのことであるかも知れません。私たち教職員も、5月の連休明けには、授業を再開できるものと、それぞれ満を持して授業再開に意欲を燃やしておりました。

しかし、ご承知の通り、新型コロナウイルスの蔓延は、その後も猖獗を極め、埼玉県においても、知事のご判断の下、県立高等学校の授業再開は、6月開けまで延期されることになりました。私立高等学校が、これに倣うかどうかは法的に校長の裁量に委ねられているところですが、ここで授業を再開することには大きな危険を伴います。熟慮の上、私は、県立高等学校の例に倣い、5月末日まで、休校を延長することに致しました。

登校日を設定し、授業再開が延期された場合、ネット環境に関する各種の指導を行う予定でもありましたが、コロナの猖獗は、我々の予想を超えるものであり、分散登校その他、いかなる手段を取っても登校日を設けることの望ましからぬことが明らかになりました。生徒諸君には、中学生、高校生共に、今しばらく外出を抑制し、読書並びに自学自習に励んでいただきたいと思えます。

保護者の皆様には、ご理解いただきにくいことではありますが、曲げてご寛恕賜りますようお願い申し上げます。

学校としても、様々な工夫を凝らして、残された1ヶ月を有効に過ごさせるべく工夫を凝らしたいと考えております。

校長がホームページに毎日、登場していることは、既にご承知と思えますが、これにも限界があり、容量の関係で、全員が一斉に開いた場合は「サーバーダウン」することもあります。これについては、目下、改善中です。さらに、教師と生徒の関係性を密にするため、担任が、週に1回、生徒と電話で話をする態勢を作ります。その際、保護者の方々との話し合いも行っていたいただきたいと思えます。これは、相当密になると考えていただいて結構ですし、生徒の心の安定につながれば、との考えです。

オンライン授業ということも考えましたが、生徒すべてがWi-Fi その他のネット環境にあるとは言えぬ現状では、直ちにそれに頼ることは困難です。

学校より、課題その他の連絡事項を、文書にて送付致します。返信を要する場合がありますが、返信用封筒を同封しますので、回答、返信等は、これをご利用下さい。なお、休校中の教材配信・課題の配信については、Googleの教育支援コンテンツであるG-Suiteを利用して行います。なお、同期間のホームルームについてもG-Suite内のアプリClassroomにて実施致します。詳細は別途お知らせ致します。

校長は、休日を除いて毎日学校に出勤しております。

大学の場合は、事務の簡素化ということもあって、30万円前後のパソコンを購入させているようです。将来は中、高等学校にも、このような態勢が求められるのかも知れません

が、私は、中学、高等学校の場合は、財政的事情、生徒の発達段階が、学園が数万、場合によっては数十万の学生で構成されている大学の場合とは異っており、あくまで対面授業、集団授業、個別指導という形態を取ることが望ましいと考えております。

生徒諸君は、提示された課題に、しっかり取り組むというかたちで、長い在宅時間を活用するようにして下さい。

最近のテレビには、「販売テレビ」と呼びたくなる番組も多く、これやゲームに現を抜かすようでは、自らの将来を台無しにしてしまう危険があります。

読書は何よりも大切ですが、最近の電子辞書には、大量の文学全集を内蔵しているものが少なくありません。これを拡大して見る方法もあるようです。その意味で、図書館もその性質を問われる時代に、我々は直面しているのかも知れません。

間違ってもゲームに夢中になったりせず、この機会を「天才との交流」としての読書に活用して下さいようお願いします。

名画の DVD も、手軽に入手できる時代です。多少のものは、私自身も持っているし、学校にもあります。ご相談いただければ、お役に立てるかも知れません。

学習塾、予備校も閉鎖されています。これらの業者は、莫大な家賃を払ってビルを借りている場合も多く、苦勞のほどども察せられます。その意味で、「孤独の戦い」が、全国、若しかすると全世界の学生に求められているのかも知れません。

これは確かに災いですが、これを転じて福となすくらいの決意が、現代の若者に求められているのかも知れません。

諸君、コロナに負けず前進しましょう。

私からのメッセージも「ガンバレ」「ガンバレ」ばかりでなく、時折面白い話題も書いていきたいと思えます。

保護者の皆様、学校から様々な文書、情報が届きます。共に頑張って参りましょう。